

保育園の先生は何をしているの？

遊びながら大切なことを学べるように子どもたちを助けているよ。

保育園の先生たちは、子どもたちが行う運動や食事、お昼寝など、たくさんの活動をサポートしているよ。小学校に入学する前の子どもたちを預かって、着替えなどの生活習慣を身に付けさせたり、歌や遊びを通して心や体の成長を育んでいくお仕事だよ。

社会福祉法人 照桑福祉会（玉里第二保育園）



子どもたちの命を守り、心を育てる場所



照桑福祉会では「命を守り、心を育てる」を理念として、地域の子もたちが笑顔いっぱい成長できるように日々の教育・保育に取り組んでいます。

教室や壁にある色とりどりの飾りは、すべて先生たちが作ったもの。季節やイベントに合わせて装飾を考えて、子どもたちが教室や園内で楽しく過ごせるように工夫しています。



担任の先生が、クラス全員の当園状況を毎日チェックします。



子どもたちが食べる給食は、園内の給食室で毎日手作りしています。



0歳児のクラスではお部屋を暗くしてみんなを寝かしつけます。



安全に過ごせるよう、危険な所はないか常にチェックしています。

はたらく人に聞いてみた！



INTERVIEW

幼いときから小さい子の面倒を見るのが好きで、保育園の先生になるのが夢でした。子どもたち一人ひとりが頑張って積み重ねてきた成果を発揮できたときなどは、そばでその成長を見守ることができるので、とてもやりがいを感じます。

保育士

沼田 久美 さん



INTERVIEW

栄養士3人で、約140人分の給食を作っています。優しい味付けに、季節の食材や伝統食なども取り入れながら、子どもたちに寄り添ったメニュー作りを心掛けています。「おいしかった！」のひと言が、何よりもうれしいですね。

栄養士

成田 裕美 さん



保育士の一日の仕事

お迎え



園内を掃除して、一日の流れをチェック。当園してくる子どもたちを笑顔で元気に迎えします。

午前の活動



登園後、その日の気温や天候に合わせて外遊びや英会話教室など元氣いっぱい活動しています。

給食



給食の時間は、みんながおいしく安全に食べられるように、一人ひとりを見守ります。

職員会議



先生たちが集まって、一日の出来ごとなどを報告します。問題があれば、みんなで解決していきます。

午後の活動



年齢によってお昼寝をしたり、日記を書いたりおやつを食べたりと、さまざまな活動を行います。

退園・清掃



保護者がお迎えに来たら、今日一日の出来事を伝えて見送ります。その後、園内の清掃を行います。

ここにも注目!!



小学生を対象とした放課後児童クラブも運営しています。



乗り物の遊具は、子どもたちにも大人気♪

もっとちょうさする!



茨城県小美玉市上玉里1126-1 0299-58-2643
 会社ができた年:1959年 人数:30名 <https://www.shoso.or.jp>